

これからの横芝光町

No. 8

横芝駅前広場の整備に向けて

▼横芝駅前広場の整備

JR横芝駅の駅前広場は通勤・通学のように日常的に利用する人や町へ訪れる人々が交流する空間であり横芝光町の一つの玄関口となっています。

今の駅前広場は歩行者と車両が混在するロータリーであったため、それまでの広さで暫定的に

歩車分離の改修をしたままとなっています。

この交通拠点となる駅前広場を歩行者や自転車の通行する空間やバス・タクシーなどの公共交通機関の乗降場、一般車両の送迎場など利用規模に見合った大きさにするため、平成13年5月に都市計画施設として横芝駅前広場（約3、500㎡）を位置付けています。今後、整備にあたっては、横芝光町の顔としての良好な印象を与えるべき環境施設や緑地を整備し交通施設の向上を図り魅力ある駅前整備を目指します。

広域交通の充実と 連動した機能整備

▼横芝駅前交差点の整備

現在、横芝駅前には県道横芝停車場・白浜線と県道横芝・上堺線が交わる交差点は変形十字路であるため朝、夕の通勤・通学時には

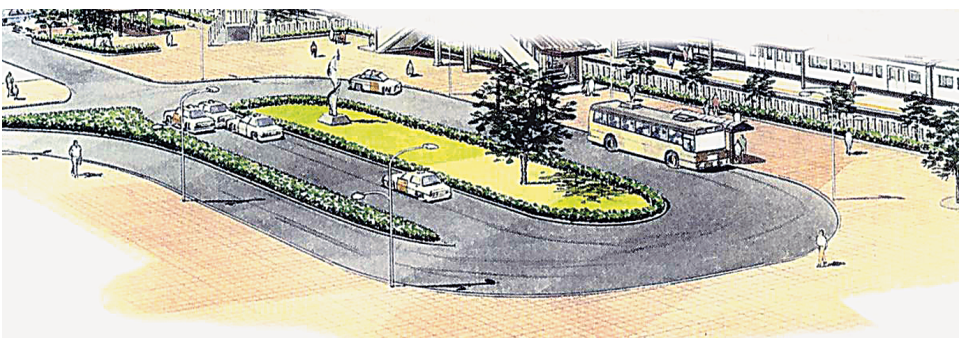


駅前交差点

混雑しており、歩行者や自転車等の安全な歩車道分離がなされていない状況であります。

今年度から、県道管理者である山武地域整備センター（県の出先機関）で交差点改良の事業化に向けて、現況の土地利用や建築物を把握する地形測量を実施しています。

今後は駅前広場の整備と交差点の改良整備を一体となつて事業を進めていきます。



JR横芝駅前